

二百目柿とは？（明和町の新たなおいしさ発見！）

9月1日付で旭日単光章を受章された森尻茂さん（南大島）に対し、10月15日（木）に叙勲伝達で 森尻 茂さん宅を訪れました。森尻さんは、明和村議会議員・明和町議会議員を3期12年、その内議長もつとめられ、明和町発展のために多大なるご貢献をいただきました。



森尻さんから、もし良かったら食べて行きなさいと勧められた柿が百目柿ならぬ二百目柿でした。森尻さん曰く二百目柿とは重さのことで「～目」というのが重さの単位のことだそうです。本来、「匁」（もんめ）という単位なのですが、10匁以上の単位の場合、「目」と表現することがあるようです。「匁」の重さは、現在の3.75g(グラム)ということなので、単純に計算して、 $200 \times 3.75 = 750$ (g)、つまり約0.75kgのこのようです。見た目も非常に大きい柿です。

その大きい柿の美味しさに舌鼓を打ち森尻さんをお願いいたしました。この柿、明和町の特産物にしても良いですか？森尻さんは快く返事をしてくれました。「枝はいくらでも分けますから是非、明和町に広めて下さい」とそこで来春、経済建設課で梨組合を通して普

及活動をすることにいたしました。



柿の木に枝を接ぐことによって各家庭に広めていければ最高ですね。そして柿の名前は森尻さんにあやかって次郎柿ならぬ「茂 柿」と名付けましょうか。森尻さんの旭日単光章の受章をきっかけにまた一つ夢とロマンのある話が湧いてきました。

平成27年11月2日

明和町長 富塚もとすけ